

第9回 ジオ・フェスティバル in Kushiro

わくわく！どきどき！地球の不思議の観察・実験

ジオとは・・・「地球の」という意味です

○趣 旨

ジオ・フェスティバルは、北海道の将来を担う子ども達の、地球科学や北海道の自然に対する興味関心を高めるとともに、自然現象を「どのようにみるか、どのように考えるか」という、子供達の科学する姿勢を育成することをねらいとしています。

地質・気象・天文・環境・防災など、地球科学に関連した実験や展示、講演を通じて、自然の不思議やメカニズムを学ぶとともに、身近な問題である環境問題・自然災害・防災にも目を向け、子供達や一般市民が地球科学に興味関心を持つとともに、北海道の自然をもっと好きになって欲しいとの願いを込め、教員・民間・行政等が一体となり、当イベントを実施します。
(ジオ・フェスティバルは今までに北海道内で30回実施しています)

○主 催：ジオ・フェスティバル in Kushiro 実行委員会

○共 催：釧路市こども遊学館（釧路市教育委員会）・釧路市立博物館・北海道教育大学釧路校
北海道教育大学ESD推進センター・道東科学教育支援ネットワーク（DOTOねっと）
釧路市防災ワンデー

○後 援：釧路市

○協 力：釧路地方気象台・北海道高等学校理科研究会地学部会

1：期日 2020年1月12日（日）

2：会場 釧路市こども遊学館（釧路市幸町10丁目2番地）

3：日程

1月12日（日）

9	10:30	12	13	14	15	16	17	18	19	
準備	開 会 式	ジオ・実験屋台（ワークショップ）				片 づ け	ジオ講演			
		ジオ・サイエンスショー ジオ・お話し								
		（ジオ・研究発表）								

4：ジオ・実験屋台（ワークショップ）

◇地球科学に関係する観察・実験の体験ブース

5：ジオ・サイエンスショー

◇約15分の時間で地球科学に関係するサイエンスショー

◇ナダレンジャーによる防災サイエンスショー（2回）

6：ジオ・研究発表

◇児童・生徒・学生によるジオ研究発表とポスター展示

7：ジオ講演

◇ナダレンジャー 特別講演 「防災を楽しく学ぶ」

8：参加費 無料（ただし、こども遊学館に入場する場合は、高校生以上は入場料が必要です）

○大会事務局：ジオ・フェスティバル in kushiro 実行委員会

事務局 境 智洋（北海道教育大学釧路校）

メールアドレス sakai.chihiro@k.hokkyodai.ac.jp

（電話） 0154-44-3353 （携帯）090-8895-9864

ジオ・フェスティバル in Kushiro 実行委員会組織

1 組織名称 ジオ・フェスティバル in Kushiro 実行委員会

2 組織

大会長 境 智洋（北海道教育大学釧路校）
事務局 石川孝織（釧路市立博物館） ・ 中山雅茂（北海道教育大学釧路校）
松原尚志（北海道教育大学釧路校）
実行委員 菊池 亮（根室市立柏陵中学校） ・ 小久保慶一（釧路工業高等専門学校）
佐久間勝教（釧路市立大楽毛小学校） ・ 貞國真帆（釧路市こども遊学館）
高久全生（白糠町立白糠小学校） ・ 田中耕治（室蘭清水丘高等学校）
桧物 聖（北海道芸術高等学校） ・ 古野峻也（釧路市こども遊学館）
宮下道明（北見市立小泉中学校） ・ 宮嶋衛次（千歳科学技術大学）
森健一郎（北海道教育大学釧路校） ・ 綿引太介（北海道教育大学学生）
武田一朗（北海道教育大学学生） ・ 府金綾花（北海道教育大学学生）

※ ジオフェスティバル in Kushiro の様子

出展申し込み用紙は以下のページにあります。

<http://www.npo-kyss.org/dotonet/index.html>